

★ふれあいステーション★



みんなのけいじばん

第11回 知立アート同好会小品展

それぞれの会員が日頃の研鑽成果を持ち寄り展覧します。小品ですが力作揃いです。ぜひご覧ください。

- ▼とき 8月20日(土)～31日(水)
- ※月曜日と26日(金)は休館です。
- ▼ところ 図書館 展示コーナー
- ▼問合せ 知立アート同好会事務局 野村(☎81)2139)



空手道教室

空手道を通じて心と体を鍛えてみませんか？

- ▼とき 毎週火曜日 午後5時40分
- ▼ところ 福祉体育館 柔道場
- ▼対象 4歳以上の男女
- ▼定員 20人(要申込み)
- ▼参加費 子ども(中学生以下)600円、大人1千600円
- ※動きやすい服装でお越しください。
- ▼申込み・問合せ 不動会 永田(☎090)8860-9524)

第二回碧海五市グラウンド・ゴルフ

愛好者大会の参加者募集
碧海5市から愛好者約520人が集まり、高齢者の健康増進と仲間づくりを目的に大会を開きます。

- ▼とき 10月13日(木)(雨天延期の場合14日(金))
- ▼ところ 昭和グラウンド
- ▼定員 約90人(知立市割り当て数)
- ▼参加費 1千円
- ※知立市G・G協会会員も同時に募集しています。
- ▼申込み・問合せ 8月25日(木)までに知立市G・G協会事務局 加藤(☎82)3175)

水墨画クラブ



- ▼とき 毎週水曜日 午後1時30分～3時30分
- ▼ところ 老人福祉センター(福祉体育館内)
- ▼講師 鈴木正代氏
- ▼対象 6歳以上の人
- ▼受講料 2千500円(1か月)
- ▼持ち物 絵を書く道具(硯・筆)
- ▼問合せ 小島欣也(☎81)4053)

リサイクル情報

☆さしあげます☆

- ・竜北中学校女子セーラー服(夏・冬、170cm)
- ・スイングラック(新生児用)・歩行器(新生児用)
- ・メリーゴーランド(新生児用)・カメの剥製・ホワイトボード(高さ165cm ボード90cm×80cm)・ベビーベッド・オイルヒーター・知立南中学校男子Yシャツ(サイズ38×4枚)

★ゆずってください★

- ・知立中学校女子夏服上下(160A～)
- ・知立南中学校セーラー服スカート(夏・W63)
- ・知立学園【お道具類・カバン・男児夏冬用遊び着・男児夏冬制服類一式(110cm～)・ベレー帽】
- ・CDラジカセ・壁掛け時計・自転車用補助いす(前のせ)
- ・婦人用自転車(26・27インチ)・子供服(1～3才)・乳幼児用補助便座・家庭用テント・家庭用チェンソー(庭木剪定用)
- 利用方法 環境課で登録後、申し出た物品名のみ、広報ホームページで掲載されます。市は情報提供のみで、品物はお預かりしません。ご本人同士で話し合いの上、譲り渡しをしてください。

ホームページにもリサイクル情報(週一回更新)を掲載しています。ご活用ください。

- 問合せ 環境課 ごみ減量係(内線217)

親子川柳



※第5回親子川柳入賞作品を紹介するコーナーです。

- なつ休み しゅくだいやる日 いつにする?
◆宿題に 親の予定を 何で聞く?
(小2 男・母)
- 八年後 ぼくもでるぞ 甲子園
◆灼熱の 中で輝く 君見たい
(小2 男・母)
- 不景気じゃあ どこにも行けない 夏休み
◆そのおかげ 親子の会話 増えたよね
(小6 女・母)
- 安らかに 川面流るる 平和の火
◆ぼくたちが かなえる核の なき世界
(祖母・小6 男)
- 家の外 セミの声が 大合唱
◆家の中 宿題やりなと 母独唱
(中2 女・母)

このコーナーでは、まちの話題や市民の皆さんからの情報をお知らせします。



まちづくりへの提言（知立東高校）

7月15日

市役所

知立東高校の生徒の皆さんが、生徒会活動の一環として行っている「まちづくり」に関する研究成果を、市長・副市長に発表しました。

「まちづくり研究会」の皆さんが発表したのは「知立市検定」。全95問の問題で、研究会の皆さんが市の歴史や文化などを調べて作成してくれました。

「知立市の未来を考える会」の皆さんは、交通安全や防犯など、高校生の視点から見た危険な箇所を、地図や写真で説明し改善を求めました。また、地域通貨（かきつばた通貨）の発行など、地域振興の案も提案しました。

どの意見も高校生ならではの視点・柔軟な発想で、とても素晴らしい発表でした。皆さんありがとうございました。



石巻市長亀山紘様からお礼文をいただきました

東日本大震災発生後の3月18日～4月24日まで、日本水道協会の協力要請に応じ、市では給水車1台と職員2人の体勢で、6次に渡り応急給水班を石巻市に派遣しました。

現地では給水活動を実施し、また市民の応援メッセージ入り給水袋を持参して配布しました。

これらの活動に対して、石巻地方広域水道企業団企業長（石巻市長）からお礼文をいただきました。

支援活動に対する市民の皆さんのご理解、ご協力のおかげで、このような感謝の言葉をいただくことができました。本当にありがとうございました。



知立市長 林 郁夫 様

謹啓 猛暑の候、貴殿におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、この度の東日本大震災にあたりましては、応援要請を快くご承諾され、大変厳しい条件の中での応急給水活動や応急復旧活動などにご尽力頂きましたこと、大変ありがたく心より感謝申し上げます。

ご承知のとおり、平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、国内観測史上最大のマグニチュード9.0を記録し、大地震や大津波、さらには、液状化現象や地盤沈下などにより、これまで経験したことのない未曾有の大災害をもたらしました。当企業団では、基幹施設の蛇田浄水場をはじめ、牡鹿半島及び沿岸地域の水道施設が増減的な被害を受けました。

震災直後は、給水区域全世界で断水となり、電力や通信網等は途絶え、道路は寸断され、ガソリンなどの燃料や食糧が入手できない余震の続く中で、この先どうなるのかと大きな不安に駆られました。それでも、皆様からの暖かい励ましとともに、昼夜を分かたず自分のことのように懸命なご支援を頂戴し、応急給水作業に引き続き、応急復旧作業も順調に進めることができました。おかげをもちまして、現在は、復旧の目処が立っていない地域を除いて、ほぼ全世界で給水することができました。

本来ならば、お伺いしてご挨拶申し上げるべきところでございますが、現状ではそれが叶いませぬとお許し願えれば幸いです。今回の大震災による被害は、想像を絶するほどの甚大なものでありますが、今後は、復興に向けて全力を尽くす所存でありますので、今後とも、ご支援・ご鞭撻賜りますようお願い申し上げますとともに、貴殿のますますのご健勝をお祈り申し上げ、お礼のご挨拶とさせていただきます。

謹白

平成23年7月15日

石巻地方広域水道企業団
企業長 亀山 紘

